



333 East 47th Street New York NY 10017 TEL 212 832 1155 FAX 212 715 1262 www.japansociety.org

<プレス・リリース>

プレス担当:

塩原邦子 (kshiobara@japansociety.org / 212-715-1249)

ホイル治子 (hhoyle@japansociety.org / 212-715-1223)

ジャパン・ソサエティー・ギャラリー

展覧会

KRAZY !

～アニメ+マンガ+ゲームの熱狂世界～

リスティング・インフォメーション

会場: JS ギャラリー
333 East 47th Street, NYC (at First Avenue)

展示期間: 2009年3月13日(金)～6月14日(日)

開館時間: 火曜日～木曜日: 午前11時～午後6時
金曜日: 午前11時～午後9時
土曜日・日曜日: 午前11時～午後5時
月曜日・祝日は休館

入場料: 一般10ドル、シニア・学生8ドル、会員・16歳以下 無料
毎週金曜日午後6時～9時は無料

団体鑑賞に関するお問い合わせ: (212)715-1224

JS ギャラリーは3月13日(金)から6月14日(日)まで、日本のアニメ・マンガ・ビデオゲームに焦点を当てたニューヨーク初の展覧会、『KRAZY! アニメ+マンガ+ゲームの熱狂世界』を開催いたします。東京を拠点に世界各国で活躍する「アトリエ・ワン」がデザインを担当する会場には、複数のアニメが同時映写される「アニメ・ガーデン」や、マンガ・雑誌約千冊を収容する巨大なつぼ型書庫「マンガ・ポッド」などが登場。また、貴重な原画やスケッチ、フィギュアが展示される他、ビデオゲームの体験やマンガの閲覧も可能です。200点を超える作品を一堂に集めた本展は、アニメ、マンガ、ビデオゲームのテーマや形態がどのように関連し合っているのか、またこれらが日本の文化・美術の中でどのような位置に存在するのかを探ります。

KRAZY! 展はカナダのバンクーバー美術館で2008年春に幕を開けましたが、当ギャラリーに巡回するにあたり日本の漫画家、イラストレーター、デザイナーの作品およびその影響に内容を絞って再構成されました。キュレーションはブルース・グランヴィル(バンクーバー美術館シニア・キュレーター)、楠見清(首都大学東京准教授、『美術手帖』『コミッカーズ』元編集長)、上野俊哉(和光大学教授)、ウィル・ライト(ゲームクリエイター、『シムシリーズ』の生みの親)が手がけます。

『19世紀、北斎は日本の伝統的な絵画に『西洋美術』の要素を取り入れ、斬新な表現方法を生み出しましたが、今度はそれを西洋人が純粋な『日本美術』として熱心に吸収したのです。このような応酬は、現代における『美術』と『大衆文化』のダイナミックな関係についても同様なことが言えます』(ジョー・アール、JS ギャラリー・ディレクター兼バイスプレジデント)。

KRAZY! 展では、漫画家8名、ゲームクリエイター2名、アニメーター6名、サウンドアーティスト1名を紹介します。展覧会の幕を開けるマンガ・セクションでは、日本人アーティストが日本画や版画の伝統的な技法を踏襲しつつ、これをジャンル・ストーリーやアメリカ式の視覚効果と組み合わせることによりまったく違った形式を確立した様子を解説します。展示作品に、語り部分を従来の形態とは異なるものにし、至近距離からの表情描写を多用するなど独特の手法が冴える、邪悪な大人から宝町を守る孤児二人が主人公の『鉄コン筋クリート』(松本大洋、1993-94)。休載を何度か挟みながらも1986年から現在まで連載が続いている千年の歴史を描く大叙事詩、『ファイブスター物語』(永野護)。退廃的な終末の東京を舞台に女性のみキャラクターが登場する『ピュア・トランス』(水野純子、1996-98)。その他、岡崎能士、横山裕一、小田島等、江口寿史、安野モヨコの作品が取り上げられます。

日本のゲームクリエイターはゲームという分野を新たな世界共通言語ともいえる形へと変貌させる根本的な役割を担いました。続くビデオゲーム・セクションでは、この現象を岩谷徹の『パックマン』シリーズ(1980)、宮本茂の『スーパーマリオワールド』(1990)そして『ゼルダの伝説 風のタクト』(2002)を通じて検証します。限られたスペースを斬新で遊び心あふれる空間へと生まれ変わらせることで有名な「アトリエ・ワン」の主宰者・塚本由晴と貝島桃代は、このビデオゲームの持つ国際的感覚を最大限に引き出すことを目指した「ゲーム内の環境にしながらゲームを体験できる空間」を本セクションにおいて創り上げます。

展覧会の最後を飾るアニメ・セクションでは、2019年の荒廃した東京を舞台とする大友克洋の『AKIRA』(1988)からの抜粋場面のほか、サイコセラピストが他人の夢に入り込んで心の秘密を探る、今敏による『パプリカ』(2006)をはじめ、押井守、板野一郎、湯浅政明、新海誠などの作品に焦点が当てられます。また、ここに設置されるサウンドルームでは、協奏曲調、ハードロック調、ジャズ調など幅広い曲調を駆使した『カウボーイビバップ』(1998)、『攻殻機動隊 STAND ALONE COMPLEX』(2002)などの音楽で世界的に有名な菅野よう子のサウンドトラックが視聴でき、その世界観を堪能することができます。

展覧会図録

バンクーバーで開催された展覧会にあわせ、『KRAZY！ The Delirious World of Anime + Comics + Video Games + Art』と題するカタログがバンクーバー美術館と Douglas & McIntyre 社から出版されました(276 頁、34.95 ドル)。マンガ、グラフィックノベル、アートの分野で国際的に活躍する作家、イラストレーター、プログラマーを網羅し、『マウス』で知られるアート・スピーゲルマン、『シムシリーズ』の生みの親ウィル・ライト他が解説を添えた本書は、日本の作品に焦点を絞ったJSでの展覧会を多角的に読み解く一助となります。本書は展覧会併設のJSショップにて販売されます。

関連プログラム

アニメ上映

展覧会会期中、金曜日 午後3時～9時、土・日曜日午前11時～午後5時

KRAZY！ 会場に含まれる以下のアニメを当劇場で上映します(上映時間は予告なしに変更されることがあります。詳細は www.japansociety.org でご確認ください)。

『AKIRA』(原作・監督:大友克洋、1988)

『マインド・ゲーム』(監督・脚本:湯浅政明、2004)

『パプリカ』(監督・脚本:今敏、2006)

『機動警察パトレイバー2 the Movie』(監督:押井守、1993)

『雲のむこう、約束の場所』(原作・脚本・監督:新海誠、2004)

『超時空要塞マクロス 9、17、18、27話』(メカ作画監督:板野一郎、1982～83)

こんにちはフレンズ:ファミリー向けギャラリー・ツアー

展覧会会期中の第2土曜日(3月14日、4月11日、5月9日、6月13日) 午後2時～3時

参加対象:2～4歳の児童と同伴保護者

『KRAZY!』展開催中、第2土曜日に家族向けの無料ギャラリー・ツアーを行います。作品を間近で鑑賞する大切さ、作品が持つ意外性などのテーマを探求し、ツアー後には参加児童の年齢に合わせたゲームやパズル、物語などのアクティビティーを通じてアートと文化に触れ合う機会を提供します。

アートカート

3月29日 午後2時～4時

参加対象:7～12歳の児童と同伴保護者

解説ツアーやスケッチ等のワークショップ、意見交換を通じて『KRAZY!』展を鑑賞します。展覧会で紹介されるさまざまなメディアを美術の文脈で理解し、独自のマンガを作成します。一家族(5名まで)につき15ドル、会員を含む家族は10ドル。

後援・協力

- 輸送協力 日本航空
- メディア協賛 WNYC、Louise Blouin Media
- 協力 VIZ Media(マンガポッド用英語版マンガ本・雑誌)
- 準協賛 ライラ・ワレス・リーダーズ・ダイジェスト基金、JSギャラリー友の会
ヘンリー・コーネル氏(インスタレーション)、スペンサー財団(カタログ)

JS ギャラリーについて

当ギャラリーは日本と東アジアの伝統美術および現代美術を扱いながら、日本と東アジアを包括する新しい文化的視点を切り開いています。1971年以来、古典仏教彫刻、書画、現代写真、陶磁器、日

本刀、輸出向け磁器、13世紀から15世紀の絵画など、広範囲にわたる展覧会を企画開催し、展覧会図録の出版、講演会の開催とともに、さまざまな分野の美術を紹介しています。2008年からは、3ヶ月ずつ開かれる春・秋の展覧会に加えて、短期開催で小規模な夏期展覧会が追加されました。

JSについて

JSは、1907年(明治40年)にニューヨークに設立された米国の民間非営利団体です。全米唯一の規模を誇る日米交流団体として、両国間の相互理解と友好関係を促進するため、多岐に渡る活動を続け、2007年に創立100周年を迎えました。活動範囲は政治・経済、芸術・文化、日本語教育などと幅広く、展覧会、舞台公演、映画上映会、講演、試食・試飲会、シンポジウム、国際会議、セミナー、ワークショップ、人物交流などを通じて、グローバルな視点から日本理解を促すと同時に、日米関係を深く考察する機会を提供しています。今日、JSは日米の個人・法人会員をはじめ、政財界のリーダー、アーティスト、教育関係者、学生など様々な参加者を対象に年間100件以上のプログラムを提供し、1907年の創立以来、その数は数千件にのぼります。

###